

平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月14日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <http://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡崎 栄一 TEL 06-6765-0670
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績（平成28年3月1日～平成28年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	1,238	9.1	57	—	54	—	52	—
28年2月期第1四半期	1,135	△39.0	△37	—	△38	—	△42	—

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 69百万円 (—%) 28年2月期第1四半期 △39百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	6.24	6.24
28年2月期第1四半期	△5.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	2,585	1,498	57.9	179.25
28年2月期	2,628	1,450	55.1	173.48

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 1,497百万円 28年2月期 1,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年2月期の連結業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,230	△1.1	80	△39.1	76	△39.1	67	—	8.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）、除外 1社（社名）（株）サンエス

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期1Q	8,483,603株	28年2月期	8,483,603株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	134,504株	28年2月期	134,433株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期1Q	8,349,160株	28年2月期1Q	8,228,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にはあるものの、世界経済の減速などから急激な円高・株安局面に直面して先行き懸念が広がり、当社グループを取り巻く環境は、消費者の節約志向など個人消費の低迷により依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは当期から国内子会社を吸収合併して株式会社エスケイジャパンとSKJ USA, INC. の2社となり、事業運営の効率化を図るとともに、それぞれオリジナル商品の比率を拡大し、併せて固定費を削減するなど業績改善に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,238百万円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益は57百万円（前年同四半期は37百万円の営業損失）、経常利益は54百万円（前年同四半期は38百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52百万円（前年同四半期は42百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業におきましては、「星のカービィ」「スプラトゥーン」を中心としたゲームソフトキャラクター商品が好調に推移し、加えて「ひつじのショーン」「ドラえもん」等の定番キャラクターでも大手チェーン店向けのOEM商品が獲得でき、売上高は830百万円（前年同四半期比29.9%増）となり、さらに諸経費の削減にも積極的に取り組んでまいりました結果、営業利益は77百万円（前年同四半期は26百万円の営業損失）と大幅に改善いたしました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業におきましては、前期末より好調の「おそ松さん」に加え「ドラゴンクエスト」「ポケットモンスター」といったゲームキャラクター商品が好調に推移し、新規ブランド「もちもちマスコット」の商品展開も順調に進みアニメキャラクター専門店等への売上が伸長しました。しかしながら前期好調であった「ふなっしー」等の落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は408百万円（前年同四半期比17.7%減）と厳しい結果となりましたが、オリジナル商品の強化により利益率改善に一定の効果が表れ、営業損失は21百万円（前年同四半期は20百万円の営業損失）とほぼ横ばいで推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ43百万円減少し、2,585百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加額22百万円により一部相殺されたものの、現金及び預金の減少額60百万円によるものであります。負債は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少し、1,086百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額57百万円により一部相殺されたものの、短期借入金の減少額150百万円によるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、1,498百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額31百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました株式会社サンエスは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動に該当していませんが、株式会社サンエスと同様に株式会社ケー・ディー・システムも当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135,330	1,074,550
受取手形及び売掛金	576,653	599,016
電子記録債権	111,371	120,200
商品	256,960	246,015
その他	56,142	59,906
貸倒引当金	△4,533	△3,528
流動資産合計	2,131,925	2,096,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	103,036	103,036
減価償却累計額	△79,834	△85,634
建物及び構築物（純額）	23,202	17,401
車両運搬具	7,765	7,765
減価償却累計額	△6,931	△7,018
車両運搬具（純額）	833	746
その他	142,975	145,456
減価償却累計額	△120,927	△124,674
その他（純額）	22,048	20,781
土地	308,298	308,298
有形固定資産合計	354,381	347,228
無形固定資産		
投資その他の資産	67,156	62,561
投資有価証券	33,226	38,260
退職給付に係る資産	40,077	39,048
その他	20,288	20,166
貸倒引当金	△18,307	△18,063
投資その他の資産合計	75,285	79,411
固定資産合計	496,823	489,200
資産合計	2,628,749	2,585,361

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264,874	322,830
短期借入金	700,000	550,000
未払法人税等	2,481	4,195
繰延税金負債	72	775
賞与引当金	15,365	26,740
その他	132,183	120,839
流動負債合計	1,114,976	1,025,381
固定負債		
繰延税金負債	15,924	15,522
役員退職慰労引当金	42,626	41,463
その他	4,834	4,592
固定負債合計	63,385	61,577
負債合計	1,178,362	1,086,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,850	460,850
資本剰余金	491,788	491,788
利益剰余金	554,613	585,860
自己株式	△51,352	△51,373
株主資本合計	1,455,900	1,487,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,203	10,858
繰延ヘッジ損益	△11,632	1,372
為替換算調整勘定	△3,047	△2,742
その他の包括利益累計額合計	△7,476	9,488
新株予約権	1,962	1,787
純資産合計	1,450,386	1,498,402
負債純資産合計	2,628,749	2,585,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	1,135,613	1,238,669
売上原価	840,207	884,293
売上総利益	295,406	354,375
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	133,758	87,014
賞与引当金繰入額	626	11,374
退職給付費用	3,987	4,250
役員退職慰労引当金繰入額	△7,567	1,705
荷造運搬費	53,533	63,291
貸倒引当金繰入額	△1,125	△1,148
その他	149,997	130,784
販売費及び一般管理費合計	333,209	297,271
営業利益又は営業損失(△)	△37,803	57,104
営業外収益		
受取利息	37	7
受取配当金	84	91
受取家賃	1,612	—
為替差益	70	—
賃貸収入	406	162
未払配当金除斥益	316	163
その他	136	196
営業外収益合計	2,664	620
営業外費用		
支払利息	3,422	889
為替差損	—	2,252
賃貸原価	184	—
その他	37	13
営業外費用合計	3,645	3,155
経常利益又は経常損失(△)	△38,783	54,569
特別利益		
新株予約権戻入益	570	175
特別利益合計	570	175
特別損失		
固定資産売却損	26	—
固定資産除却損	637	—
特別損失合計	664	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△38,878	54,744
法人税、住民税及び事業税	3,991	3,942
法人税等調整額	△696	△1,318
法人税等合計	3,295	2,624
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△42,173	52,120
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△42,173	52,120

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△42,173	52,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,787	3,655
繰延ヘッジ損益	1,602	13,004
為替換算調整勘定	△531	304
その他の包括利益合計	2,859	16,964
四半期包括利益	△39,314	69,085
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,314	69,085
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	639,512	496,100	1,135,613	—	1,135,613
セグメント間の 内部売上高又は振替高	70	6,773	6,843	(6,843)	—
計	639,582	502,874	1,142,456	(6,843)	1,135,613
セグメント損失(△)	△26,917	△20,717	△47,635	9,831	△37,803

(注) 1. セグメント損失の調整額9,831千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	830,559	408,110	1,238,669	—	1,238,669
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,713	5,972	11,685	(11,685)	—
計	836,273	414,082	1,250,355	(11,685)	1,238,669
セグメント利益又は損失(△)	77,758	△21,036	56,721	382	57,104

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額382千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。